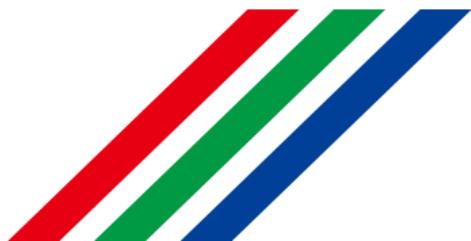


株主のみなさまへ

第100期 中間事業概況
平成25年4月1日～平成25年9月30日

Yurtec



目 次

ごあいさつ	1
事業の概況	2
中間期連結貸借対照表	6
中間期連結損益計算書	7
中間期貸借対照表	8
中間期損益計算書	9
当社の概要	10
主要事業所	11
役 員	12
株主メモ	13

ごあいさつ

株主のみなさまには、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社は、平成25年9月30日をもって第100期中間期を終了いたしましたので、ここに中間の事業概況をご報告申しあげます。

ご高承のとおり、当社を取り巻く経営環境は大変厳しい情勢にありますが、引き続き被災地域の復興に尽力してまいりますとともに、経営課題に対し企業グループの総力を結集して積極果敢に挑戦し、お客さま、株主のみなさまからの確固たる信頼を得られるよう企業価値の向上に努め、さらなる発展を目指す所存であります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう衷心よりお願ひ申しあげます。

平成25年11月



取締役会長

熊谷 満



取締役社長

大山 正征

事業の概況

第100期中間期におけるわが国経済は、円安等による輸出環境の改善から生産が緩やかに増加し、雇用者所得等の底堅さを背景に個人消費が持ち直し傾向にあるなど、景気は緩やかに回復しつつあります。

建設業界においては、公共投資は各種経済対策の効果が顕在化するなかで増加を続けており、民間設備投資は企業収益が改善するなかで持ち直しつつあるものの、当社を取り巻く経営環境は、引き続き受注・価格競争が激化しているなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は、生産性向上による強靭な経営体質の早期実現に向け、東北地域の復興事業に取り組むとともに、企業グループの総力を結集して、以下のような諸施策に取り組んでいるところであります。

具体的には、市場性の高い太陽光・風力等の再生可能エネルギー関連工事における営業・施工が一体となった専門組織のもと、積極的な技術提案型営業を展開し、青森県の六ヶ所村に新設される国内最大級の太陽光発電設備工事を受注するなど、関連市場における受注拡大に努めてまいりました。

さらに、当社事業の基盤である東北地域や、市場性の高い関東圏における大規模再開発事業やショッピングセンターなどの大型工事のほか、ベトナム国を中心とした海外工事の受注拡大にも注力いたしました。

加えて、電力工事における確実な受注の確保に努めるとともに、情報通信工事においては、民間通信事業者の光ファイバーケーブル敷設工事などの受注獲得に注力した結果、当中間期における個別業績の受注工事高は1,179億3百万円（前年同期比40.9%増）と、前年同期を上回りました。

そのほか、本年4月、「株式会社ユアソーラー富谷」を設立し、当社自らが太陽光発電事業へ参入するなど、事業の拡大をはかってまいりました。

また、安全の確保と施工・業務品質の向上を経営の基本・最優先事項としながら、徹底したコストの低減による競争力の強化や収益性の改善に向けた効率化施策のさらなる推進をはかってまいりました。

以上の結果、当中間期における連結業績の売上高は745億9千2百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

一方、損益面につきましては、工事採算性が向上したことなどにより損失額が縮小した結果、連結業績の営業損失は26億5百万円、経常損失は22億1千8百万円、純損失は23億8千3百万円となりました。

今後の見通しについては、わが国経済は海外経済の底堅さなどを背景に輸出が持ち直し、各種政策の効果が顕在化するなかで、家計所得や投資の増加傾向が続くなど、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されます。

建設業界においては、公共投資は関連予算の執行により底堅く推移し、民間設備投資は企業収益の改善等を背景に持ち直していくことが期待されます。その一方で、一般民間工事は受注・価格競争が熾烈さを増し、また、電力工事は当社の親会社である東北電力株式会社の徹底した経営効率化による電力設備投資抑制の継続が見込まれるなど、当面厳しい状況が続くものと思われます。

このような状況を踏まえ、当社は、平成25年度中期経営計画のもと、引き続き中期経営方針（平成24～28年度）の各主要施策に取り組むとともに、将来を見据えた大胆な計画を遂行することで、中期基本目標である「生産性向上による強靭な経営体質の早期実現」の達成を目指してまいります。

具体的には、震災以降の経営環境の変化を当社変革の好機と捉え、これまで取り組んできた構造的コスト低減策や、再生可能エネルギー関連事業などの一般向け事業の受注・売上拡大により収支改善を目指す「抜本的収支改善対策」に、引き続き全社の総力を傾注していくものであります。

さらに、2020ビジョンにおけるアクションプランの早期実現をはかるとともに、コストダウンの推進や生産性の向上などの各主要施策に継続的かつスピード感を持って取り組むほか、東北に根ざす企業として被災地の復興・再生に向けた取り組みを推進するなど、中期基本目標の達成に向け、「オールユアテック」で積極果敢に挑戦してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、当社の状況につきまして特段のご理解をいただき、これまでにも増して、ご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

企業グループの当中間期売上高

(単位：百万円)

区分	当中間期売上高	前年同期増減率(%)
設備工事業	73,169	5.3
リース事業	771	△2.1
その他の事業	651	4.9
合計	74,592	5.2

当社の当中間期受注工事高・完成工事高

(単位：百万円)

区分	当中間期受注工事高	当中間期完成工事高	
		前年同期増減率(%)	前年同期増減率(%)
屋内配線工事	57,245	61.2	27,617
配電線工事	21,145	32.3	18,687
その他電気・空調管・情報通信・土木建築工事	39,512	22.7	23,871
合計	117,903	40.9	70,176

中間期連結貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	87,828	流動負債	40,079
現金預金	23,081	支払手形・工事未払金等	22,791
受取手形・完成工事未収入金等	40,890	短期借入金	2,185
有価証券	8,000	工事損失引当金	1,409
未成工事支出金	6,791	その他の	13,693
その他の	9,169	固定負債	25,028
貸倒引当金	△104	長期借入金	3,810
固定資産	47,656	退職給付引当金	18,862
有形固定資産	38,763	その他の	2,355
建物・構築物(純額)	17,173	負債合計	65,107
土地	15,806	純資産の部	
その他(純額)	5,783	株主資本	72,346
無形固定資産	818	資本金	7,803
投資その他の資産	8,074	資本剩余金	7,813
その他の	8,436	利益剰余金	57,429
貸倒引当金	△362	自己株式	△700
		その他の包括利益累計額	△2,486
		その他有価証券評価差額金	128
		土地再評価差額金	△2,615
		少数株主持分	517
資産合計	135,485	純資産合計	70,377
		負債純資産合計	135,485

中間期連結損益計算書

(自 平成25年4月1日)
(至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

売上高		74,592
売上原価		69,683
売上総利益		4,908
販売費及び一般管理費		7,514
営業損失		2,605
営業外収益		
受取利息		162
為替差益		127
その他の	222	512
営業外費用		
投資有価証券評価損		31
持分法による投資損失		73
その他の	19	125
経常損失		2,218
特別利益		
受取保険金		73
その他の	10	84
特別損失		
減損損失		47
その他の	19	67
税金等調整前四半期純損失		2,201
法人税、住民税及び事業税		175
法人税等調整額		△7
少数株主損益調整前四半期純損失		2,370
少数株主利益		13
四半期純損失		2,383

中間期貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	77,341	流動負債	36,004
現金預金	18,654	支払手形	3,353
受取手形	4,363	電子記録債務	5,962
電子記録債権	1,763	工事未払金	18,736
完成工事未収入金	35,690	リース債務	517
有価証券	8,000	未払金	814
未成工事支出金	6,206	未払費用	1,211
その他の	2,759	未払法人税等	110
貸倒引当金	△97	未成工事受入金	2,691
固定資産	42,996	工事損失引当金	1,409
有形固定資産	33,195	災害損失引当金	154
建物・構築物	16,003	その他の	1,043
機械・運搬具	174	固定負債	21,948
工具器具・備品	357	リース債務	1,378
土地	14,942	繰延税金負債	187
リース資産	1,699	再評価に係る繰延税金負債	1,703
建設仮勘定	19	退職給付引当金	18,385
無形固定資産	566	役員退職慰労引当金	102
ソフトウェア	491	その他の	190
その他の	75	負債合計	57,952
投資その他の資産	9,234	純資産の部	
投資有価証券	4,867	株主資本	64,869
関係会社株式	982	資本金	7,803
長期貸付金	446	資本剰余金	7,813
破産更生債権等	217	資本準備金	7,812
長期前払費用	4	その他資本剰余金	0
その他の	3,093	利益剰余金	49,952
貸倒引当金	△376	利益準備金	1,088
		その他利益剰余金	48,864
		固定資産圧縮積立金	227
		別途積立金	50,300
		繰越利益剰余金	△1,663
		自己株式	△700
		評価・換算差額等	△2,483
		その他有価証券評価差額金	131
		土地再評価差額金	△2,615
		純資産合計	62,385
資産合計	120,337	負債純資産合計	120,337

中間期損益計算書

(自 平成25年4月1日)
(至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

完 成 工 事 高		70,176
完 成 工 事 原 価		66,118
完 成 工 事 総 利 益		4,057
販売費及び一般管理費		7,006
営 業 損 失		2,948
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	191	
受取賃貸料	138	
為替差益	127	
その他の	106	564
営 業 外 費 用		
支払利息	51	
投資有価証券評価損	31	
その他の	10	93
経 常 損 失		2,478
特 別 利 益		
固定資産売却益	9	
受取保険金	73	
その他の	0	84
特 別 損 失		
固定資産減損損失	47	
固定資産除却損	9	
固定資産撤去費	10	
その他の	9	76
税引前四半期純損失		2,470
法人税、住民税及び事業税		49
法人税等調整額		△5
四半期純損失		2,514

当社の概要

平成25年9月30日現在

設立年月日 昭和19年10月10日

資本金 78億390万円

従業員数 3,881名

営業種目

〈設計・施工・保守点検〉

電気工事

屋内電気設備工事 発電設備工事

架空送配電線工事 地中送配電線工事

管工事

空調設備工事 給排水・衛生設備工事

情報通信工事

情報通信設備工事 情報通信システム構築

防災工事

各種消防設備工事 警報設備工事

非常用電源設備工事

計装工事

各種プラント計装工事 空調制御工事

土木工事

土木一式工事（測水・測量・地質調査も含む。）

建築工事

建築一式工事

〈材料販売〉

各種電気工事材料・その他電気機器類

主要事業所

本 社	〒983- 8622	仙台市宮城野区榴岡四丁目 1 番 1 号 ☎ (022) 296-2111
東京本部	〒100- 0004	東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 ☎ (03) 3243-7111
青森支社	〒030- 0135	青森市大字新町野字岡部63番 1 号 ☎ (017) 738-9100
岩手支社	〒020- 0122	盛岡市みたけ四丁目10番53号 ☎ (019) 641-9311
秋田支社	〒010- 0941	秋田市川尻町字大川反233番 9 ☎ (018) 862-3821
宮城支社	〒980- 0804	仙台市青葉区大町二丁目 2 番25号 ☎ (022) 222-9121
山形支社	〒990- 0073	山形市大野目三丁目 5 番 7 号 ☎ (023) 632-3131
福島支社	〒960- 8580	福島市伏拝字沖35番 1 ☎ (024) 546-8141
新潟支社	〒950- 0082	新潟市中央区東万代町 9 番16号 ☎ (025) 245-0331
北海道支社	〒060- 0004	札幌市中央区北 4 条西16丁目 1 番地 ☎ (011) 633-3311
横浜支社	〒220- 0004	横浜市西区北幸二丁目10番27号 ☎ (045) 290-9120
大阪支社	〒541- 0046	大阪市中央区平野町二丁目 2 番 8 号 ☎ (06) 6201-1525

(注) 東京本部は平成25年4月22日付で、上記住所に移転いたしました。

役員

平成25年9月30日現在

取締役会長	熊 谷 満
取締役社長	大 山 征
取締役副社長	小 野 保 彦
常務取締役	中 村 彰
常務取締役	遠 藤 和 雄
常務取締役	櫻 井 研 治
常務取締役	小 田 達 夫
常務取締役	加 藤 郁 男
常務取締役	庄 司 正 博
取 締 役	安 倍 宣 昭
常勤監査役	斎 藤 孝 志
常勤監査役	佐 藤 規 夫
監 査 役	三 井 精 一
監 査 役	松 澤 伸 介
監 査 役	矢 萩 保 雄

株主メモ

1. 決算期日 3月31日

2. 定時株主総会 6月

3. 基準日

- ・定時株主総会権利行使 3月31日
- ・期末配当金 3月31日
- ・中間配当金 9月30日

4. 公告方法 当社ホームページに掲載いたします。
ただし、やむを得ない場合は、日本経済新聞ならびに河北新報に掲載いたします。

5. 株主名簿管理人

〔同連絡先〕

三菱UFJ信託銀行株式会社
同社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
☎ 0120-232-711
〔ホームページアドレス〕 <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

6. 特別口座の口座管理機関 同上

7. 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

8. 当社ホームページアドレス <http://www.yurtec.co.jp/>
《主な記載内容》

- ・会社案内
- ・営業案内
- ・IR情報
(有価証券報告書、決算短信、株式情報等)
- ・電子公告

表紙のデザインに使われているブルー、グリーン、レッドの3色のラインは、それぞれユアテックの「技術」「創造」「チャレンジ」を表現しております。

裏表紙中央は、当社のマスコット「ユアちゃん」です。「ユアちゃん」は、アザラシをモチーフにしており、平成3年3月、当社のマスコットとしてデビューしました。



株式会社 ユアテック



米ぬか油を使用した環境
配慮型「ライスインキ」で
印刷しています。